

4年次 英語科学習指導案

日時：令和7年6月10日（火）

時間：第5校時

対象：

学校名：

授業者：

指導教官：

1 単元（題材）名

Heartening English Communication I (Kirihara shoten) Lesson 4 Creative Problem Solving

2 指導にあたって

○教材観

本単元は、今日の社会問題である「ポイ捨て」を主題にしており、日常生活の中で、問題意識を高めるきっかけとなるような教材である。ポイ捨てを解決するため、人間の行動や感情に基づいて開発された3つの革新的なゴミ箱に関する本文を読むことで、ゴミの処理に対する問題意識を持ち、環境問題をより身近な課題として感じられる。ユニークな発想によって問題解決をするという、生徒の身の回りの課題にも活用できるアプローチを学ぶことができるため、本グループの生徒たちにとっても、独自のアイデアを生み出す等、知識の応用にも繋げられる教材である。

○生徒観

本グループの生徒たちは、明るく活発で、自信のある解答や自分の意見を述べるような場面では、積極的に発表する。また、疑問を持つとペアで話し合ったり、大きな声で音読したりと、意欲的に学ぶ姿勢が見られる。さらに、イラストや動画等の視覚的情報から学習内容を理解し、授業を楽しむ様子も伺える。しかし、単語や文法事項の理解が不足しており、長い文章を理解することは難しい。また、英語での発話に苦手意識を感じている生徒もあり、ペアワークや発表では主に日本語を使用して行われることが多い。基礎的な言語知識の習得が不十分であるため、設問の解答や英語での自己表現に時間を要する。

○指導観

本単元の指導にあたっては、本文の読解を通して、環境問題の原因の一つであるポイ捨てへの問題意識を身に付けることに焦点を当てる。生徒自身が学校や地域の中での経験やそこで見つけた問題点と関連づけ、自身の考えを持つことができるように指導する。そのために、生徒の関心のある分野の例を活用し、生徒の興味を引くと同時に、学習内容の理解に繋げることが必要である。また、写真や動画等を多く活用することによって、本文の内容を深く理解させることができる。さらに、英語の文法や単語をイメージとして捉え、知識の一方的な教授のみにとどまらないように授業を構成する。また、基礎的な英語の知識の定着を促すため、本文で扱われる既習の文法事項や新出単語等は繰り返し復習を行う。このように、語彙や文法を習得し、正しく本文を理解する活動と、それを用いて自分のアイデアを表現する応用的な活動を両立させることが求められる。

3 単元（題材）の目標

現代の課題である環境汚染の要因の一つであるポイ捨てについて調べ、問題意識を持って自分の考えを伝えるために、実際に活用された革新的なゴミ箱に関する文章の内容を適切に捉え、単元で扱われる語句や文法を正しく理解し、それらを用いて自らの意見やアイデアを表現することができる。

4 単元（題材）の指導計画と評価計画（全11時間扱い）

1 時間目：Part 1 導入

2 時間目：Part 1

3 時間目：Part 1

4 時間目：Part 2 本文

5 時間目：Part 2

6 時間目：Part 2

7 時間目：Part 3（本時）

8 時間目：Part 4 本文

9 時間目：Part 4 本文、Retelling Plus

10 時間目：Retelling Plus

11 時間目：Grammar

5 評価基準

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
単元で学習する言語材料を含む文について、形や使い方を理解し、正しく使用している。	教科書の本文の概要を捉え、関連した問いに関して自分の意見を表現している。	ゴミのポイ捨て対策について関心を持ち、本文の内容を理解し、自分の考えを持ち、積極的に伝えようとしている。

6 本時（全11時間中の7時間目）

(1) 本時の目標

- ・ポイ捨てによって引き起こされる環境問題について知り、問題解決の重要性を理解することができる。
- ・実例として紹介されるゴミ箱への関心を深め、独自のアイデアを作ることができる。

(2) 本時の展開

過程	学習活動	指導上の留意点	評価規準（評価方法）
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 ・出席確認 ・小テスト（4分） ・Part3の音声を聞く。（1分） ・Part3の内容を振り返る。（6分） 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が立ち、前に注意を向けたことを確認してから挨拶をする。 ・全員の準備が整い、静寂を確認した上で始めの合図をする。 ・縦のペアで相談するように指示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回学んだことを積極的に復習しようとしている。【学・人】

	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてを確認する。(1分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ The Ballot Bin ゴミ箱の特徴を思い出せるように、質問を投げかける。 <p>【Today's goal】</p> <p>ポイ捨てによって引き起こされる環境問題について知り、問題解決の重要性を理解し、実例として紹介されるゴミ箱への関心を深める。</p>	
<p>展 開</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ Part 3 の新出単語の意味を復習する。(3分) ・ The Ballot Bin の意義をタバコのポイ捨てによる悪影響やゴミ箱の普及の観点から考える。(6分) ・ The Ballot Bin の original question を考える。(5分) ・ original question を全体で共有する。(3分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペアでじゃんけんするように指示する。勝者が出題、敗者が解答をする。 ・ 時間が余れば役割を交代するように指示する。 ・ ポイ捨てがもたらす影響について知識や意見をペアで話し合うように指示する。 ・ 海洋プラスチック問題とタバコの関連性に触れ、ポイ捨ての影響をより身近な問題として教授する。 ・ 控えめな生徒にも積極的な発言を促す。 ・ 難しければ日本語の使用を許可する。 ・ 考えやすいように例をスライドに提示する。 ・ 自分なりのアイデアを考えるように指示する。 ・ 控えめな生徒にも積極的な発言を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きな声で積極的に発音している。【学・人】 ・ 教授内容のメモをとるなど、積極的に学ぼうとしている。【学・人】 ・ 確認したことを書き留めたり、調べたりするなど、主体的に学ぼうとしている。【学・人】 ・ 既習表現を用いて自分の考えを表現している。【思・判・表】 ・ 学習内容に基づいて自分なりのアイデアを表現している。【思・判・表】

	<ul style="list-style-type: none"> ・ Part3 ワークシートの Reading Navi を解く。(6分) ・ 全体で答えを確認する。(4分) ・ Part3 ワークシートの Comprehension、Question を解く。(5分) 全体で答えを確認する。(4分) ・ Part4 の新出単語の意味と発音を学ぶ。(1分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 半分時間が過ぎた後、難しければペアで相談するように促す。 ・ 指名し、解答を促す。 ・ 問題文が英語の場合は、日本語に訳すように指示する。 ・ スライドに答えを提示する。 ・ 間違いやすいミスを示す。 ・ 半分時間が過ぎた後、難しければペアで相談するように促す。 ・ スライドに答えを提示する。 ・ 指名し、解答を促す。 ・ 間違いやすいミスを示す。 ・ 教員の後に続いて発音するように指示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学んだ言語知識を用いて問題を解いている。【知・技】 ・ 学んだ言語知識を用いて問題を解いている。【知・技】 ・ 大きな声で積極的に発音している。【学・人】
<p>ま と め</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の内容を復習する。 ・ 宿題と次回の内容の案内 ・ 挨拶 (1分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内容は教員が簡潔に再確認する。 ・ 必要であればメモを取らせる。 ・ 全員が立ち上がり、前に注意を向けたことを確認し、挨拶をする。 	